

事業の状況 <実施済みの事業内容>

1 実績

- (1) 受入世帯一覧 : 10 世帯 31 名 (大人 16 名、子供 15 名)
(4 月以降 1 世帯受け入れ予定)
- (2) 問合一覧 : 17 件

2 島内での活動報告

- (1) 島内有志 3 団体による義援金の配布 合計 : 252,000 円
- (2) 南海タイムス社の寄与による新聞の配布 : 23 回 (週)
- (3) 島内被災者向け告知案内資料の配付 : 12 回

3 福島県訪問

- (1) 平成 23 年 8 月 23 日から 26 日まで
福島県災害対策本部、郡山市、本宮市、二本松市、浪江町、伊達市、川俣町への事業説明訪問
- (2) 平成 23 年 9 月 13 日から 15 日まで
福島県避難所及び仮設住宅への告知活動及び、福島民報社の取材

4 福島県説明会の実施

- (1) 平成 23 年 10 月 18 日から 19 日まで参加者数 : 10 名
- (2) 平成 23 年 12 月 23 日から 24 日まで参加者数 : 14 名

5 八丈島説明会の実施

- (1) 平成 23 年 11 月 3 日から 4 日まで 参加者数 : 4 世帯 10 名
- (2) 平成 23 年 12 月 23 日から 24 日まで参加者数 : 3 世帯 3 名
- (3) 平成 24 年 2 月 18 日 東北 3 県からの申込みが無く未開催

6 就労支援

- (1) 八丈島内求人情報一覧
- (2) ホームページによる求人情報

7 制作物

- (1) パンフレット
- (2) 被災者支援事業 八丈島紹介 DVD
- (3) 八丈島開催説明会チラシ

八丈町避難生活者一覽

添付資料1-(1)

世帯数		氏名	年齢	移住日	被災地住所	八丈町住所	就業状況
1	1				宮城県		就業中
	2						
転出	3				岩手県		就業中
	4						
	5						岩手県へ転出
	6						
転出	7				福島県		自営業 2/22九州へ転居
4	8				福島県		年金
	9						
5	10				福島県		就業中
	11						
	12						
	13						
6	14				福島県		就業中
	15						就業中
	16						
7	17				宮城県		年金
	18						年金
8	19				福島県		就業中
	20						
	21						
9	22				福島県		就業中
	23						就業中
	24						
10	25				福島県		就業中
	26						
	27						
11	28				郡山市		就業中
	29						就業中
	30						
	31						
	32						
12	33				北海道		就業中
	34						就業中
13	35				福島県		就業中

平成25年3月31日現在

受入世帯：13世帯 受入人数：35名

転出世帯：2世帯 転出人数：5名

八丈島で生活している世帯数：11世帯

八丈島で生活している人数：30名

問い合わせ日	住所		問い合わせ内容	説明会参加有無 結果
	名前	世帯構成		
総務課受	福島県	1世帯3名	○○さんの紹介。	8/1移住
9月1日			ピアノ教師の母子家庭。 八丈島でのピアノ教師で生計たてられるか？ →	
Mail		母子家庭	ピアノ教師だけの生計は難しい旨の連絡。その後連絡なし	
TEL		1世帯2名	○○さん紹介	福1、八1参加 避難に至らず。
TEL	福島県川俣町		孫の健康不安から子ども家族の避難先をさがしている。	
総務課受	千葉県	2世帯6名	放射能濃度が高く、移住を検討	八1参加 避難に至らず。
総務課受	宮城県	単身	10月中旬から移住希望	10/15移住
9月26日		1世帯4名	資料送付。	福1参加
TEL	福島県		10月の福島説明会参加を進める。	11/16移住
10月25日		1世帯3名	先に避難している○○さんの知り合い。子どもの健康不安から移住先を探している。	福2参加
TEL	福島県			12/26移住
10月26日		1世帯4名	放射線の影響から移住を検討	八1参加
TEL	福島県			12/23移住
12月7日		3世帯6名	孫の健康不安から子ども家族の避難先をさがしている。後々は全員で生活がしたい。	八2参加 避難に至らず。
Mail	福島県			
12月7日		母子家庭？	説明会に参加したいが空きがあるか？	

Mail	福島県	→ 子どもの説得ができず断念	
12月12日	1世帯5名	福島説明会参加後、現地説明会に参加。3月から4月の移住を検討	福2、八2参加
Mail	福島県	→ ○○議員から、避難者希望者が2世帯いると相談。 直接連絡くれるようにお願い	3月6日移住
1月13日			
1月25日	夫婦	東北3県以外でも支援の対象になるか？ ○○クリニック 先生の紹介	
Mail	北海道	ホットスポットの為、避難を検討中。受入の対象になるのか？ならなくとも情報提供などの協力をしてくれないか？ →	3/12来島予定。 4月～5月に移住
2月6日			お断り
TEL	東京都	情報提供や相談に乗ることはできるが、支援枠は東北3県という事で支援枠での受け入れはお断り。 八丈町での避難受け入れを見つけて連絡。	
2月8日	夫婦	2月の説明会には参加できないので、春以降に開催予定があれば連絡がほしい。	
TEL	福島県		
2月10日	高崎	説明会の広告を見て連絡。 就業支援の求人や就職状況などについて問い合わせ。	
TEL	福島県	説明会に参加希望 →	お断り
2月12日	夫婦		
Mail	横浜市	情報提供や相談に乗ることはできるが、支援枠は東北3県という事で支援枠での受け入れはお断り。	

被災者の皆様へ

NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会
事務局 森本麻夜

TEL:04996-7-7027 FAX:04996-7-7028

義援金配布のお知らせ

急啓

東日本大震災による避難生活、心より御見舞を申し上げます。

先日、当会で行った募金活動の義援金をお送りさせていただきましたが、以下の団体でも、同様に八丈島へ避難している被災者の皆様に何か応援できないかという事で、義援金をお渡ししたいというご連絡がありました。

つきましては、当会にて一度お預かりし、10月1日現在で八丈島にて避難生活を送っている被災者の皆様に代理にてお渡しさせていただきます。

団体様名と義援金額は下記の内容になりますので、お納め下さい。

皆様が1日も早く、八丈島の生活に慣れること、また、1日も早く復興されますよう心よりお祈り申し上げます。

敬具

NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会

光るキノコ無料観察会 180,000円

ライブハウスポットホール

八丈太鼓六人会・坪山豊支援ライブイベント 42,000円

八丈島農業振興青年研究会

義援募金 30,000円

合計金額 72,000円 (1世帯 12,000円)

※10月1日現在、八丈島で避難生活を行っている被災者6世帯にて均等に配布させていただきます。

南海タイムス社の寄与による新聞の配布

期間：平成23年8月から平成24年3月末まで
全23回

- 1 平成23年8月26日号
- 2 平成23年9月2日号
- 3 平成23年9月16日号
- 4 平成23年9月23日号
- 5 平成23年9月30日号
- 6 平成23年10月7日号
- 7 平成23年10月14日号
- 8 平成23年10月28日号
- 9 平成23年11月4日号
- 10 平成23年11月18日号
- 11 平成23年12月2日号
- 12 平成23年12月9日号
- 13 平成23年12月16日号
- 14 平成24年1月1日号
- 15 平成24年1月13日号
- 16 平成24年1月20日号
- 17 平成24年2月3日号
- 18 平成24年2月17日号
- 19 平成24年2月24日号
- 20 平成24年3月2日号
- 21 平成24年3月9日号
- 22 平成24年3月23日号
- 23 平成24年3月30日号

島内被災者向け告知案内資料の配付 全12回

- | | | |
|----|-------------|---------------------------------------|
| 1 | 平成23年9月16日 | 子ども達の被災体験記 >佐久間家 |
| 2 | 平成23年9月30日 | 家具処分のお知らせ |
| 3 | 平成23年11月18日 | 中之郷庁祭り 演芸大会ご案内<ご招待> |
| 4 | 平成23年12月2日 | 大勝組忘年会のご案内<ご招待> |
| 5 | 平成23年12月9日 | アイランドクリスマス<ご招待>
ドバンケ餅つき大会のご案内<ご招待> |
| 6 | 平成23年12月16日 | 八丈町餅つき大会<ご招待>
ドバンケ餅つき大会のご案内<ご招待> |
| 7 | 平成23年12月24日 | 船祝いのご案内<ご招待> |
| 8 | 平成23年12月30日 | めゆ工房より鏡もちの配布 |
| 9 | 平成24年2月17日 | パート・アルバイト募集のお知らせ |
| 10 | 平成24年2月21日 | オープン教室開催のお知らせ |
| 11 | 平成24年2月24日 | 法律相談会のお知らせ |
| 12 | 平成24年3月23日 | へゴの森遊歩道散策のご案内<招待> |

東日本大震災被災者受け入れ支援事業 福島訪問（報告）

1 目的

東日本大震災被災者受け入れ支援事業について福島県内の放射能による被害が懸念される各自治体へ、八丈町での受入事業の説明と避難手続きが迅速に行われるよう協力の要請を行う。

また、民間団体と連携した活動が行えるよう、支援協力依頼を目的とする。

2 期間

平成 23 年 8 月 23 日から平成 23 年 8 月 26 日まで

3 訪問先

自治体

郡山市、本宮市、二本松、浪江町、伊達市、川俣町

訪問先民間団体

NPO) こおりやま若者サポートステーション

NPO) 百笑屋敷

子どもたちを放射能から守る福島ネットワーク（子ども福島）

4 活動内容

避難支援や受け入れを行っている NPO から、各種イベントへの参加やパンフレットの配布など協力いただけることになりました。

また、福島県の災害対策本部は、住民の流出に対しとても過敏になっており避難に非協力的で、各市区町村もかなりの温度差があるという話を受けました。実際に訪問しても、協力的な自治体と非協力的な自治体での対応にとても差があり困惑するほどでした。

本宮市、二本松市は自主避難も含めた住民の避難には積極的に住民への広報活動を積極的に行っていただけとお約束いただき、本宮市は説明会の会場として協力していただける事となりました。

川俣町では、高橋川俣町議会議員や住民と会談を持つことができ、被災地の現実の厳しさや今後の支援活動に関してアドバイスいただきました。

以上

東日本大震災被災者受け入れ支援事業 福島訪問（報告）

1 目的

東日本大震災被災者受け入れ支援事業について福島県内の各避難所への告知活動及び、福島民報社から取材を受け、来月開催する説明会の PR を行った。

2 期間

平成 23 年 9 月 13 日から平成 23 年 9 月 15 日まで

3 訪問先

【避難所】 ビックパレットふくしま 郡山市南 2 丁目 5 2

【避難所】 富岡町 総合スポーツセンター 富岡町小浜 4 8 1

【仮設】 岳下住民センター 二本松市三保内 7 2-1

【仮設】 安達運動場 二本松市油井字石倉 1 0 7

【仮設】 さくら 福島市さくら 1 丁目 1 0-1

訪問先民間団体

NPO) こおりやま若者サポートステーション

NPO) 百笑屋敷

4 活動内容

避難支援を行っている NPO 法人こおりやま若者サポートステーションとパンフレットの配布を行った。

また、引き続きのイベントなどでの告知協力をお願いした。

以上

東日本大震災被災者受け入れ支援事業 福島説明会（報告）

1. 目的

東日本大震災被災者受け入れ支援事業について福島県庁や対策本部、市町村への挨拶及び、避難地域の視察を行い、福島県内で避難（自主避難）を検討している方を対象に、八丈町での受入事業内容及び、具体的な生活状況などを、既に八丈島で避難生活を行っている経験も含め紹介する事で、八丈町への自主避難の促進を図る

2. 期間

平成 23 年 10 月 18 日（火）から平成 23 年 10 月 19 日（水）まで

3. 説明会開催場所

10 月 18 日 18 時から 福島県青少年会館（福島県福島市）

10 月 19 日 18 時から 市民交流プラザ（福島県郡山市）

4. 説明会内容

八丈町総務課から自己紹介及び、八丈町の詳細を紹介
八丈町受入支援 DVD の上映
八丈町へ既に避難生活を送っている佐久間さんの経験談
疑応応答

5. 説明会への参加人数 計 10 名

10 月 18 日 福島市 福島県青少年会館 6 名

10 月 19 日 郡山市 市民交流プラザ 4 名

(TOKYO MX テレビ取材 同行)



6. 行政訪問及び視察

訪問先：島県庁、福島県災害対策本部、川俣町

視察：

当 NPO が寄贈したバス。

避難地域『山木屋地区』の放射線量



郡山市『開成山公園』での放射線量



以上

東日本大震災被災者受け入れ支援事業 福島説明会（報告）

1 目的

東日本大震災被災者受け入れ支援事業について福島県内で避難（自主避難）を検討している方を対象に、八丈町での受入事業内容及び、具体的な生活状況などを、既に八丈島で避難生活を行っている経験も含め紹介する事で、八丈町への自主避難の促進を図る

2 期間

平成 23 年 12 月 3 日（土）から平成 23 年 12 月 4 日（日）まで

3 開催場所

12 月 3 日 15 時から / 18 時から

福島県青少年会館（福島県福島市）

12 月 4 日 15 時から / 18 時から

ユラックス熱海（福島県郡山市）

4 説明会内容

- ・ 八丈町総務課から自己紹介
- ・ 総務課長より、八丈町の詳細を紹介
- ・ 八丈町受入支援 DVD の上映
- ・ 八丈町へ既に避難生活を送っている佐久間さんの経験談
- ・ 疑応応答

5 説明会への参加人数 14名

12月3日 福島市 福島県青少年会館

15時から 3名

18時から 1名

12月4日 郡山市 ユラックス熱海

15時から 8名

18時から 1名

説明会開催風景



以上

東日本大震災被災者受け入れ支援事業 八丈島説明会（報告）

1 目的

東日本大震災被災者受け入れ支援事業について避難（自主避難）を検討している方を対象に、八丈島での現地説明会を行い、イメージと実際のギャップを埋める事で、八丈町への自主避難の促進を図る

2 期間

平成 23 年 11 月 3 日から平成 23 年 11 月 4 日まで

3 内容

11 月 3 日 18 時 懇親会

11 月 4 日

8 時 50 分 八丈町役場大会議室にて概要説明

9 時 15 分 島内見学

大賀郷小学校にて小学校および、放射能測定の見学 → 楊梅ヶ原住宅
見学 → 大賀郷中学校見学 → 八丈高等学校見学 → 八丈ビジターセン
ター見学 → 八丈町立病院・保健福祉センター・コミュニティーセンター
見学 → 漁協、漁協婦人部見学 → 昼食（大潟裏園地） → 見晴らしの
湯見学 → あおぞら保育園見学 → 黄八丈めゆ工房見学 → 大興園（花卉
園芸）見学 → スーパー浅沼見学

八丈町役場大会議室 個別相談

4 参加者

合計 4世帯 10名 (内、福島県説明会参加者 1名)

4名 (大人2名 子供2名)

福島県いわき市

1名 (大人1名)

福島県川俣町

2名 (大人2名)

千葉県柏市

3名 (大人2名 子供1名)

千葉県柏市

以上

東日本大震災被災者受け入れ支援事業 八丈島説明会（報告）

1 目的

東日本大震災被災者受け入れ支援事業について避難（自主避難）を検討している方を対象に、八丈島での現地説明会を行い、イメージと実際のギャップを埋める事で、八丈町への自主避難の促進を図る

2 期間

平成 23 年 12 月 23 日から平成 23 年 12 月 24 日まで

3 内容

11 月 23 日 15 時 中之郷地区クリスマス会に参加。避難生活者と交流を図る。

11 月 4 日

8 時 50 分 八丈町役場大会議室にて概要説明

9 時 15 分 島内見学

大賀郷小学校にて小学校および、放射能測定の見学 → 楊梅ヶ原住宅
見学 → 若草保育園、大賀郷小学校、中学校と通学路の見学 → 八丈植
物公園遊具広場 → 公園内 → 八丈ビジターセンター見学 → 八丈町立病
院・保健福祉センター・コミュニティーセンター見学 → 漁協見学 →
昼食（宝亭） → ふれあいの湯他、温泉施設見学 → あおぞら保育園見
学 → 黄八丈めゆ工房見学 → 八丈町役場大会議室 個別相談

4 参加者

合計 3世帯 3名

(内、福島県説明会参加者 1名)

1名 (大人1名)

福島県いわき市 (被災時は南相馬市)

1名 (大人1名)

福島県いわき市 (被災時は南相馬市)

1名 (大人1名)

福島県郡山市



以上

八丈町東日本大震災被災者受入支援事業
 平成23年11月4日開催 第2回八丈島現地説明会 参加者一覧

	出欠	氏名	性別	年齢	連絡先	住所:備考	スケジュール	
							来島	帰島
1	参加 参加		男 女				来島 帰島	
2	参加		男 女 男				来島 帰島	
3	参加		女				来島 帰島	
4	参加		男 女 男 男				来島 帰島	

八丈町東日本大震災被災者受入支援事業
 平成23年12月24日開催 第2回八丈島現地説明会 参加者一覧

	出欠 参加	氏名	性別	年齢	連絡先	住所:備考	スケジュール		
							来島	帰島	宿泊
1			男 女 男				来島	帰島	宿泊
2	参加		男 女 男 女				来島	帰島	宿泊
3	参加		男 女 男 男 男				来島	帰島	宿泊

■ 八丈島へのアクセス

羽田空港
Haneda Airport

東海汽船：(東京～八丈島航路)

往 島	東京	八丈島	東京	復 航
3400	22:20 発	9:20 着		2400
		10:00 発	20:50 着	

ANA：(東京～八丈島空路)

便名	東京	八丈島	東京	便名
ANA821	07:40 発	8:30 着	9:55 発	ANA822
ANA823	11:35 発	12:25 着	14:15 発	ANA826
ANA829	15:55 発	16:45 着	17:20 発	ANA830

■ 気象概況 日本統計年鑑 / 気象観測所平均値(1971-2000)

主要気象	八丈島	福岡	東京
平均気温	17.5℃	12.8℃	15.9℃
降水量	3,127mm	1,105mm	1,467mm
日照時間	1,416H	1,783H	1,847H
平均湿度	80%	69%	63%
快晴日数	10日	18日	37日

■ 医療機関などの施設状況

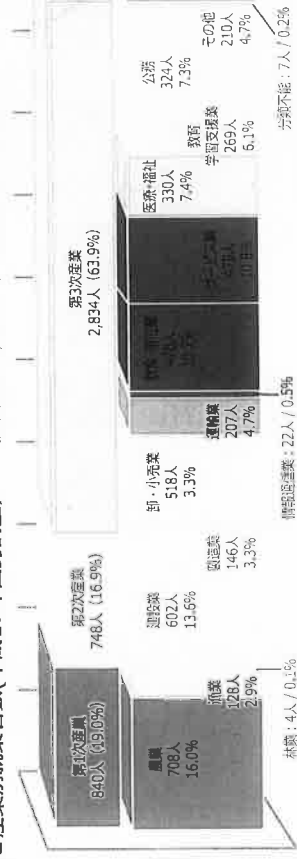
病院：町立病院	1カ所
保健所	1カ所
診療所	1カ所
歯科診療所	6カ所
薬局	2カ所

■ 保育園・小・中・高等学校の状況

施設名	施設数	実員
保育園	4カ所	228人
小学校	4校	362人
中学校	3校	207人
高等学校(全日制)	1校	214人
高等学校(定時制)	1校	12人



■ 産業別就業者数(平成17年国勢調査)



この調査は、東京郵政新しい公共支援事業の助成を受けて運営されています。

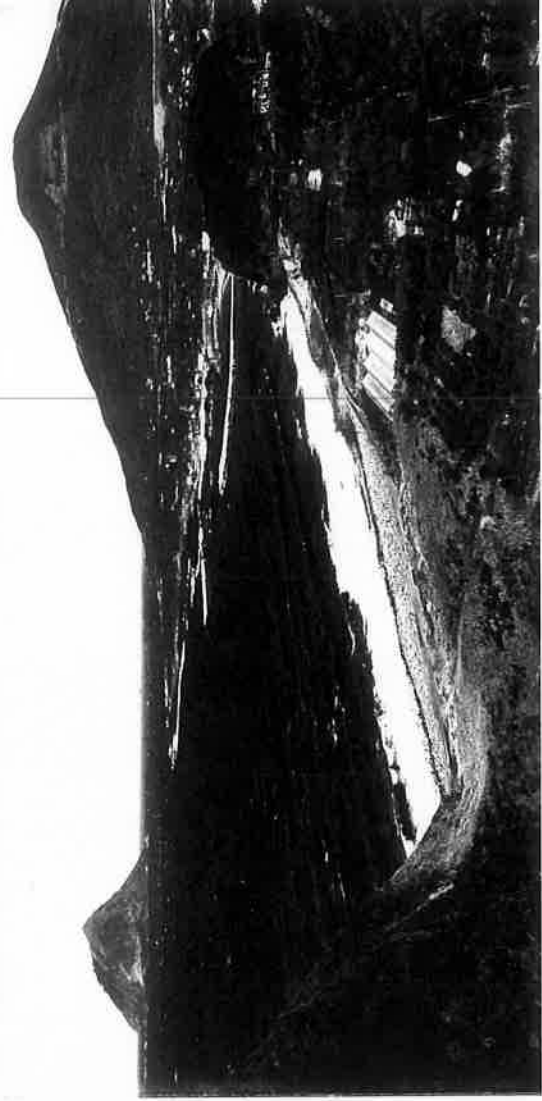
平成23年度

八丈町東日本大震災被災者受け入れ支援要項

八丈町
NPO法人 八丈島観光レクリエーション研究会

八丈島は東京から287Km南に位置し、四国の高知県室戸岬や九州の長崎県佐世保市とほぼ同緯度に位置しています。

近海を流れる黒潮の影響で、平均湿度が約80%の高湿度と年間平均気温が約18℃の「夏涼しく、冬暖かい」海洋性温暖湿润気候が特徴の『常春の島』です。



東日本大震災被災者の方の受け入れ支援要項

1 住宅関連

- ① 住宅について
 国所有住宅（3階建て）を町が借り受けて被災者用住居として提供します。
 1階 2DK 2戸 3LDK 2戸
 2階 2DK 2戸 3LDK 2戸
 3階 2DK 2戸 3LDK 2戸
 ※町営住宅への入居
 空きがある場合は入居可能です。（6ヶ月間無償）
- ② 住宅使用料について
 基本無償です。（光熱水費は本人負担です。）
 但し、就職により生計が成り立つようになった時点で町営住宅等に移ってもらう事になります。
 初めから町営住宅入居の際は、6ヶ月無償とします。
- ③ 宿泊費の助成について
 来島してから住宅へ入居するまでの間、宿泊施設を利用する場合は1人当たり 5,000円 / 1泊（最長5日間）を支給いたします。

2 交通費関係

八丈島までの旅費として、1人当たり下記のとおり支給いたします。
 12歳以上 30,000円 / 3歳以上12歳未満 15,000円 / 3歳未満 5,000円

3 生活必需品の貨物輸送

東京辰巳埠頭（東海汽船辰巳営業所：03-5569-3700）から、自動車または引越し荷物輸送する場合
 諸経費の3割が免除になりますので、生活必需品はできるだけ搬入頂きますようお願いいたします。
※八丈町社会福祉協議会にある物品券を提供いたします。
 ※日本赤十字社の生活必需品セット支給対象となる方については、支給申請を行います。
 ※輸送費は月等に変動します。詳細は東海汽船までお問い合わせ下さい。

4 町施設利用（保育園）・給食費・学用品の支給

被災証明書、及び罹災証明書が発行される方、または原発事故による避難指示、屋内退避指示の対象となっている方などは、申請により今年度（平成24年3月31日まで）は無料となります。
 給食費は、八丈町教育委員会へ申請し、認められると免除及び学用品の支給が受けられます。

5 予防接種

被災地の状況（住まい等）によって、予防接種歴不明児への対応（定期予防接種）が無料で受けられます。
 ※震災により住んでいた市町村では、予防接種が受けられない方が該当します。

6 就労斡旋

島内関係機関への就労斡旋や、農業・漁業への就業支援を行います。
 ※官公庁での職員募集（アルバイト含む）情報があった場合、被災者の方へ優先して情報提供します。



八丈島にはどうやって行くの？ 移動費はどのくらいかかるの？

羽田空港より飛行機（1日3便）、竹芝渡船ターミナルより船（1日1便）が毎日運行しています。（詳細は裏面）
 飛行機：羽田空港から約50分 ¥20,970円（普通片道運賃）
 船：竹芝渡船から約10時間 ¥10,870円（2等船室）
 八丈町からの旅費の補助
 12歳以上 30,000円 / 3歳以上12歳未満 15,000円 / 3歳未満 5,000円

八丈町からの家財道具輸送にかかると諸経費の補助

東京辰巳埠頭（東海汽船辰巳営業所：03-5569-3700）から、自動車や家財道具を輸送する場合 諸経費の3割が免除となります。
※日本赤十字社の生活必需品セットや八丈町社会福祉協議会にある物品券は手配するのに時間がかかります。
 ※できるだけ被災物品の持ち込みをお願いします。

住居はどうなるの？

国所有住宅（3階建て）を町が借り受けて被災者用住居として提供します。（基本無償）

八丈町からの宿泊施設利用料の補助

来島後入居するまでの間、最長5日間は宿泊施設利用料として1人5,000円 / 1泊を補助いたします。



入居までの5日間は、島内の宿泊施設利用をサポートします。



八丈島説明会の実施

避難希望（移住希望）者を対象に、来島後の現実とのギャップによる誤害を少なくするため、八丈島での説明会を予定しています。（実施日・回数については未定）
 ※但し、説明会の実施は、事前に町の受け入れ策を提示するなど、移住希望者の反応を見てか
 ら行います。

■プログラム（案）

- ①八丈町の概要・島内視察（入居予定場所・町立八丈病院・学校・小売店等）
 - ②農業（口ベ・遊休耕作地等）現場説明
 - ③漁業・その他現場説明等
- ※説明会参加者にかかる旅費については、1人あたり4万円を支給いたします。
 （参加者については1家族1名までとさせていただきます。）

<問い合わせ先>

八丈町東日本大震災被災者受け入れ支援事業受託事業者
 NPO法人八丈島観光レクリエーション研究会
 〒100-1623 東京都八丈島八丈町中之郷2749
 電話：04996-7-7027 FAX：04996-7-7028
 Mail：shien@8jo.org

八丈町東日本大震災被災者受入支援 八丈島説明会

平成23年11月3日(木)から11月5日(土)



八丈町総務課庶務係 TEL:04996-2-1121(代)

特定非営利活動法人 八丈島観光レクリエーション研究会
〒100-1623 東京都八丈島八丈町中之郷2749
TEL:04996-7-7027 FAX:04996-7-7028 E-mail:shien@8jo.org

この事業は、東京都新しい公共支援事業の助成を受けて運営されています。

八丈島へ移住を希望される際、内地と島での生活のギャップを埋めるため八丈島現地説明会を開催致します。別添の申込用紙をご記入の上、「NPO法人八丈島観光レクリエーション研究会」までお申し込み下さい。(10世帯程度予定しています。)

日時:平成23年11月3日(木)～11月5日(土)

申込締切:平成23年10月28日(金)

申込方法:電話又は、別添申込用紙をFAX及びMailして下さい。

備考:説明会参加交通費として4万円(1世帯)支給致します。

参加人数は自由ですが、小さいお子様をお連れの場合はご配慮いただけますようお願い致します。

スケジュール

11月3日(木) 16:45 八丈島空港着 (ANA829 羽田15:55→八丈島16:45) → スーパーあさめ見学 18:00 歓迎交流会 → 宿泊ホテル(シーパークリゾート)
11月4日(金) 08:30 シーパークリゾート発 → 八丈町役場新 庁舎建設現場 → 八丈町役場 08:50 八丈町役場大会議室にて概要説明 09:20 島内見学(楊梅ヶ原住宅見学 → 大賀郷 中学校 → 町立病院・保健福祉センター → コミュニティーセンター → 漁協婦人部 → 昼食 → あおぞら保育園 → 八丈高等 学校 → 八丈植物公園見学 → 八丈町役場) 15:00 八丈町役場大会議室 個別相談 16:30 八丈ストア見学 → シーパークリゾート 泊
11月5日(土) 08:00 シーパークリゾート発 → 八丈島空港 (ANA821 八丈島9:00→羽田9:55)

- ※1 来島方法や宿泊先、来島期間は原則自由です。
- ※2 シーパークリゾートホテルに宿泊希望の方は、当会にてご予約を賜ります。
- ※3 左記のスケジュールで行動(11月3日(木) ANA829便で来島、11月5日(土) ANA821便で帰島)される方は、島内での移動手段は当会で確保致します。(八丈島までの移動手段(往復)の手配は各自でお願い致します。)
- ※4 3日夜の歓迎交流会は参加自由ですが、ホテルの夕食はありません。
- ※5 指定ホテル以外に宿泊される場合、移動(3日歓迎交流会、4日八丈町役場集合)は各自でお願い致します。
- ※6 宿泊施設やその他の精算は各自でお願い致します。当会指定宿泊施設(八丈シーパークリゾート) 宿泊料金:
素泊まり/6,000円 朝食のみ/7,000円
朝夕2食/9,000円 子ども/～小学生 70%
(前後の延泊可能です。)

八丈シーパークリゾート

〒100-1511 東京都八丈島八丈三根5392
TEL:04996-2-3111 FAX:04996-2-2590

<参考>旅費(島内)目安合計金額 41,540円

ANA往復運賃:25,540円 宿泊(2食付き):9,000円 宿泊(朝食付):7,000円

八丈町東日本大震災被災者受け入れ支援 八丈島説明会

平成23年12月23日（金）から12月24日（土）

八丈町総務課庶務係 TEL:04996-2-1121(代)

特定非営利活動法人 八丈島観光レクリエーション研究会
〒100-1623 東京都八丈島八丈町中之郷2749
TEL:04996-7-7027 E-mail : shien@8jo.org

八丈島へ疎開や自主避難を検討している方を対象に、日常生活のイメージギャップをなくす為、入居予定住宅、学校や病院などの公共施設、スーパーを実際に見学する『八丈島現地説明会』を下記日程で開催致します。

日 時：平成23年12月23日（金）～12月24日（土）

申込締切：平成23年12月15日（木）

申込方法：電話やFAX、又はMailにてご連絡下さい。

備 考：10世帯程度を予定しています。

説明会参加交通費として4万円（1世帯）支給致します。

交通費精算にあたり、身分証明書（運転免許証等）と印鑑をお持ち下さい。

スケジュール（予定）

12月23日（金）	
18:00	八丈島のクリスマスイベント見学 中之郷地区（参加自由）
20:00	解散
12月24日（土）	
08:50	八丈町役場大会議室にて概要説明
09:20	島内見学 大賀郷小学校にて線量測定 → 楊梅ヶ原住宅見学 → 大賀郷中学校 経由→ 八丈町新庁舎建設現場 → 八丈植物公園 → 八丈ビジターセンター → 八丈高等学校 → 町立病院 → コミュニティーセンター → 漁協婦人部 → 保健福祉センター → 昼食 → あおぞら保育園 → スーパー浅沼 → 八丈町役場
15:00	八丈町役場大会議室にて個別相談 解散

※1 来島方法や宿泊先、来島期間は原則自由です。

※2 23日（金）18:00から開催されるクリスマスイベントは参加自由です。

※3 宿泊施設やその他の精算は各自でお願い致します。

来島手段や宿泊施設の手配は各自でお願い致します。

（宿泊施設等にご相談を賜ります。お気軽にお問い合わせ下さい。）

<参考> 旅費目安金額

- ANA(往復)運賃：25,540円 ■東海汽船(片道)：2等船室/8,470円 特2等/12,710円
■宿泊(2食付き)：約7,000円～9,000円 ■宿泊(朝食付)：約6,000円～7,000円

この事業は、東京都新しい公共支援事業の助成を受けて運営されています。

八丈町東日本大震災被災者受け入れ支援 八丈島説明会

平成24年2月18日（土）

八丈町総務課庶務係 TEL:04996-2-1121(代)

特定非営利活動法人 八丈島観光レクリエーション研究会
〒100-1623 東京都八丈島八丈町中之郷2749
TEL:04996-7-7027 E-mail : shien@8jo.org

八丈島へ疎開や自主避難を検討している方を対象に、日常生活のイメージギャップをなくす為、入居予定住宅、学校や病院などの公共施設、スーパーを実際に見学する『八丈島現地説明会』を下記日程で開催致します。

日 時：平成24年2月18日（土）

申込締切：平成24年2月15日（水）

申込方法：電話やFAX、又はMailにてご連絡下さい。

備 考：10世帯程度を予定しています。

説明会参加交通費として4万円（1世帯）支給致します。

交通費精算にあたり、身分証明書（運転免許証等）と印鑑をお持ち下さい。

スケジュール（予定）

2月18日（土）

08:50 八丈町役場大会議室にて概要説明

09:20 島内見学

大賀郷小学校にて線量測定 → 楊梅ヶ原住宅見学 → 大賀郷中学校 経由 →
八丈町新庁舎建設現場 → 八丈植物公園 → 八丈ビジターセンター →
八丈高等学校 → 町立病院 → コミュニティーセンター → 漁協婦人部 →
保健福祉センター → 昼食 → あおぞら保育園 → スーパー浅沼 → 八丈町役場

15:00 八丈町役場大会議室にて個別相談
解散

※1 来島方法や宿泊先、来島期間は原則自由です。

※2 宿泊施設やその他の精算は各自でお願い致します。

来島手段や宿泊施設の手配は各自でお願い致します。

（宿泊施設等をご相談を賜ります。お気軽にお問い合わせ下さい。）

<参考> 旅費目安金額

■ANA(往復)運賃：25,540円 ■東海汽船(片道)：2等船室/8,470円 特2等/12,710円

■宿泊(2食付き)：約7,000円～9,000円 ■宿泊(朝食付)：約6,000円～7,000円

この事業は、東京都新しい公共支援事業の助成を受けて運営されています。